

新しい公共支援事業の成果等報告
(業務を受託した中間支援組織等分)

1. 成果等報告

受託業務名	[提案方式導入] 新しい公共推進指針 (仮称) 策定事業	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 活動基盤整備支援 <input type="checkbox"/> 寄附募集支援 <input type="checkbox"/> 融資円滑化支援 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他 (複数回答可)	
受託者名	特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター	
実施期間	平成24年4月1日～平成24年9月30日 ※ 契約期間：平成24年4月1日～平成25年3月29日 (事業開始：平成23年10月1日～)	
受託金額	6,148,000円	
受託内容	<p>全県の指針策定をマルチステークホルダー・プロセスで実施する体制を整備 (NPO、自治会、企業、行政、大学等) するとともに、県内を8地域に分けて、各地域内でマルチステークホルダー・プロセスによる地域円卓会議を実施し、その話し合い内容を全県指針作成に活かしていく。</p> <p>■ 平成24年度に達成しようとする成果を具体的に記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域レベルの多様な主体による「新しい公共」体制の基盤固め 2 全県レベルの多様な主体による「新しい公共」体制の基盤固め 3 NPOと地縁団体との連携による力強い市民セクター形成への意思統一 4 全県的なNPOネットワーク体制の確立と県全域におけるNPOの顕在化 5 地域の実情と課題を踏まえた、実効性ある新しい公共推進指針の作成 	
得られた成果及び自己評価	<p>※ 支援の効果、今後の展望等のアウトカムとともに、自己評価を記載してください。</p> <p>①地域円卓会議の開催により、これまでなかった地域レベルの多様な主体による「新しい公共」体の基盤ができつつある。</p> <p>②県レベルの円卓会議の開催により、これまでなかった全県レベルの多様な主体による「新しい公共」体制の基盤ができつつある。</p> <p>③NPOと地縁団体との連携ができつつある。</p> <p>④三重県の新しい公共推進指針の方向性を打ち出した中間案ができ、今後これを具体化する事例収集に向けた基礎ができた。</p> <p>⑤事例収集を通じて、「新しい公共」体制の基盤固めを行うとともに、全県的なNPOのネットワークの強化を図る予定である。</p>	
	評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった (該当する評価に○を付けてください。)

2. 添付書類

その他参考となる書類 なし ※ 都道府県において適宜設定すること。